

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	道の駅久米の里
(2) 指定管理者	所在地 津山市宮尾 563-1 名称 有限会社 アグリ久米 代表者 代表取締役 田村 正敏
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 みらい産業課
(4) 指定期間	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 288,116 人 (前年度 288,772 人) (仙人館 50,013 人、活菜館 169,100 人、食遊館 69,003 人)
(2) 事業の内容	活菜館 (久米地域で栽培された農産物の直売施設)、仙人館 (久米地域の特産品展示販売施設)、食遊館 (主に久米地域の食材を使ったレストラン) 等の管理・運営ほか

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 56,296 千円 (前年度 56,484 千円) 利用料金収入 56,042 千円 その他の収入 254 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 53,941 千円 (前年度 56,706 千円) 主な支出 人件費 33,103 千円 光熱水費 5,957 千円 修繕・消耗品費等 3,986 千円 委託料 3,394 千円 広告宣伝費 2,871 千円 負担金・公租公課 104 千円 その他 4,526 千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	未実施
(2) 指定管理者の自己評価	仙人まつり、じねんじょ祭り等各種イベントを行い、地域活性化に貢献した。天候不順により野菜の出荷が低調となったが、収入総額は昨年並みとなった。今後は、今年度新たに導入した J A カードによるクレジット決済を周知することで売上増加を目指す。
(3) 市の評価	地域イベントの開催や季節ごとに特色ある農産物販売のイベント等活発な情報発信による集客を図るとともに、顧客サービスの向上に意欲的に取り組んでいる。 近年、利用客数は減少傾向であるが、客単価の向上に加え光熱水費等の削減の経営努力によって収支は安定している。また、収入総額は減少しているものの、仙人館と活菜館及び食遊館の営業収益にあたる利用料金収入は増加しており評価できる。クレジットカードの導入もあり更なる活性化に期待したい。